

はじめに

2011年3月11日に東北、関東の広い地域に甚大な災害をもたらした「東北地方太平洋沖地震」は、想定外の巨大津波やそれに続く福島第一原発の事故といった事象の他に、われわれに様々な問題を提起した。津波や原発については、社会基盤整備やエネルギーといった文字通り国の根幹を問い直す問題であるといえる。しかしながら、こうした「あらわれ」としての災害の他に、看過できない、より重要な問題がそれらと互いに関連しながら横たわっているのではないか。それは「コミュニティ」と「情報」である。

これまで、都市と地方というステレオタイプの対比により、たとえば、東京＝自由だが人情味がない、東北＝やや不自由だが人情味がある、といった印象を抱いていた人も多いのではなからうか。もう少し掘り下げれば、自由と「守られている感」というのはトレード・オフの関係であり、前者を享受してきたのが東京をはじめとする大都市であり、後者が地方という構図だったのである。そして、「守られている感」→「セーフティネット」を担保するのが、地域住民組織としての自治会・町内会（ないしはそれに準ずる組織・団体）とみなしていたのではなからうか。

それが幻想であると知ったのが、東北地方を中心に襲った今回の大震災において、（筆者の知る限りでは）自治会・町内会がほとんど機能していないという現実である。災害時の避難の指示や安否確認の方法等が組織的になされなかったのは言うに及ばず、災害後の行方不明者の確認や食糧といった物資の配分等が地域の自治体任せになっている現状があった。ただでさえ人員削減等により過重労働になりつつある自治体職員にとって、今回の災害への対応は彼ら／彼女らのキャパシティを超えるものであり、そうしたことをさせ続けることは、とりもなおさずわれわれ住民の災害後の生活復興に、結果として大きな障壁として立ち現れてしまうのである。被災地外からやって来るボランティアに頼るだけではなく、「そこに住まう」人たちで構成される自治会・町内会がもっとサポートをするべきであり、ここに自治体—自治会—住民といった「タテとヨコ」の関係による連携の再構築が求められるのではなからうか。しかしながら、それは決して、「絆」や「人情」等といった、『三丁目の夕日』の表層的解釈による感傷的なレベルのものではない。こうした確率的な計算では予測できない（「リスク」ではない）「クライシス」に対応するための、必要に迫られた「動

機」によるものである。

そして、もう一つは「情報」である。地震発生直後から携帯電話（の通話機能）が殆ど役に立たなくなり、携帯メールやツイッターやフェイス・ブック等のSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）といったインターネット経由のメディアが被災地の把握や安否確認において非常に重要な役割を果たしている。これは原発に関する政府や電力会社による「上から」の情報提供による、いわば「ガヴァメント型」とは正反対の、草の根レベルによる「下から」の「ガバナンス型」として湧出する情報とも言えよう。もう少し説明を加えれば、先の「コミュニティ」を補完する形でこうしたツールが用いられているとも言え、GfKによる調査データで災害後にスマートフォンが売れているというのも、緊急時に多量な情報を得るための手段として認知されたということの証なのかもしれない。

そこでわれわれのねらいは、これら二つの要素を互いに交差させながら、自治会活動の活性化／充実化を図るものである。

本報告書は、以上のような状況認識を持ちつつ、2010年8月から9月にかけて実施した、いわき市全自治会を対象とするアンケート調査結果を中心に第一次的にまとめたものである。なお、今回のアンケート等の調査に際しては、いわき市市民協働課の御支援をいただいた。記して感謝する。

最後に、本報告書は、「2010年度大学等と地域の連携したまちづくり推進事業報告書」による研究成果の一部である。

松本行真

2011年3月

はじめに

目次

第 1 章 自治会活動における情報発信と共有の役割と期待	1
1.1 問題意識の背景	1
1.2 調査概要	6
1.3 情報発信と共有の必要性	7
1.4 情報機器の利用実態	12
1.5 情報共有と発信に向けて	15
第 2 章 いわき市自治会における問題の所在	19
2.1 はじめに	19
2.2 自治会をリソースで捉える	20
2.3 いわき市自治会のリソース分布	31
2.4 セグメントで見たいわき市自治会の課題	32
2.5 支所別に見た諸問題の解決に向けた自治会の役割	34
第 3 章 自治会と安心・安全まちづくり	39
3.1 はじめに	39
3.2 防犯活動の現状と今後	40
3.3 防災活動の現状と今後	44
3.4 福祉活動の現状と今後	48
3.5 安心・安全まちづくりにおける自治会と行政の役割	50

第4章 地域リーダーとしての自治会長の評価と期待	53
4.1 はじめに	53
4.2 セグメント別でみた自治会長の評価と期待	53
4.3 支所別でみた自治会長の評価と期待	56
4.4 地域リーダー育成への課題	60

参考資料

- 資料1 単純集計結果 『自治会実態調査』
- 資料2 単純集計結果 『情報スキル調査』
- 資料3 調査票 『自治会実態調査』
- 資料4 調査票 『情報スキル調査』
- 資料5 インタビュー調査結果